



並木中等story

令和4年1月26日号

新たな発見のためには？

イノベーションを起こして新たな発見をするにはどうしたらよいと思いますか。先日、大学の先生を交えて話をしました。そこで、新たな発見をするには「既存のパターンを壊すこと」が必要であることを知りました。では、既存のパターンを壊すにはどうしたらよいのか。「自分とは異なる考えを持つ異質な他者との対話で、否定や対立を経験する必要がある」ということでした。イノベーションを起こす人材は、他からの意見、批判を耐

える、打ち負かすというよりも、それを利用、活用しながら、新たな価値を作り出す人です。皆さんには否定や対立、失敗を経験した上で、それを乗り越え、新たな発見や成功を生み出して欲しいのです。並木中等の生徒はいろいろなものに挑戦しています。その気持ちを大切に、イノベーションを起こすと共に世界的な発見をしてもらいたいです。



《祝！日本学生科学賞県審査で受賞》

日本学生科学賞県審査が行われ、本校4年の小栗さんの作品「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」が県議会議長賞を、同じく大久保さんの作品「ニホンヤモリの体色変化」が県教育長賞を受賞しました。おめでとうございます。